

制作した Web ページの URL : [https://ayumi715.github.io/visual\\_design/lesson6](https://ayumi715.github.io/visual_design/lesson6)

このリンクをクリックすると、「Wine bar」の Web サイトを閲覧することが出来る。(①)

このサイトは「index.html」「food.html」「interior.html」「commitment.html」「drink.html」「tell.html」の 6 つの HTML と、共通のデザインを適応する「menu.css」の 1 つの CSS で構成されている。(②)

各ページでは「container」「wrapper」「left」「right」の Div タグを用いて、コンテンツを左右に分けたグリッド状のレイアウトを構成している。また、「index.html」や「interior.html」では「cake」「wrap」Div タグを、「commitment.html」ではさらに「cakes」Div タグも使用し、画像を横に並べて配置している。「food.html」や「drink.html」では「breadth」「menu-container」「menu-item」の Div タグを用いることで、商品をカード型にまとめたグリッドデザインを実現している。(③)

使用しているタイトルのファイル名は「title.png」であり、ロゴのファイル名は「logo.png」であることから、これらは画像ファイルであるといえる。(④)

サイトを見やすくするため、「国産牛ステーキ 2」「こだわり 5(1).jpg」「こだわり 1.jpg」「ワイン」の画像にはそれぞれトリミング処理を行った。(⑤)  
元のトリミング前の画像ファイル名は、順に「国産牛ステーキ」「こだわり 5(2).jpg」「こだわり 1(元).jpg」「ワイン 1. 1」である。

その他の工夫ポイント(⑥)

- ・タイトルの文字サイズを記事より大きくし、色に変化を加えることで、タイトルと記事の区別が一目でつくように工夫した。またタイトルと記事の文字の大きさは「お問い合わせ先」を除き共通している。

- ・デバイスの画面サイズを変更してもナビゲーションや画像などの位置関係が崩れないよう、「menu.css」に「white-space: nowrap」を指定したり、画面幅に応じたスタイルを設定するメディアクエリを加えたりした。

- ・ロゴは提供する商品を象徴することで、店のイメージが伝わりやすくなるようデザインした。

・ナビゲーションは「HOME」「商品紹介」「会社情報」「お問い合わせ先」の4つに分類し、冗長になりすぎないように構成した。「商品紹介」にはコースメニューとドリンクを、「会社情報」には内装とこだわりの記事を掲載し、メインのナビゲーションと関連したタイトルにした。また、記事のデザインもナビゲーションごとに変化をつけ、視覚的にも内容の違いが分かりやすくなるよう工夫した。

・イタリアのイメージに合うよう、緑や赤系の色を中心に配色した。ナビゲーションでは、選択箇所が分かりやすいように、テキストの色を他のナビ背景色と対比させ、背景には同系色の明度を抑えた色を使用した。また、メイン記事の背景を薄いオレンジ色に、サイドバー(右側の記事)の背景を灰色にすることで、視線が自然に記事へ向かうように誘導した。

・サイドバーには食欲をそそる動画像や店の外観写真を挿入し、ユーザの来店意識を高めることを意識した。

これまで述べた工夫ポイントは、以下の評価ポイントに該当する。

- ① Web ページが公開されており、URL で閲覧できる
- ② 複数のページに分かれており、統一的な CSS でデザインされている
- ③ Div タグにより、各ページがグリッドデザインになっている
- ④ タイトルやロゴは画像かされている
- ⑤ 使用されている画像は、トリミングや色調変換など見やすい処理がされている
- ⑥ その他工夫がなされているか